

舟形町がベスト育児制度賞を受賞

わだい④

9月1日、舟形町健康福祉課地域保健係の行う「妊婦さんとお母さんの定期健康相談」が育児・子育て家庭にとって有益で世に広く認知されるべき施策だと認められ、一般社団法人日本子育て制度機構イクハク運営事務局より山形県ベスト育児制度賞を受賞しました。今回受賞した健康相談では、妊娠中や産後の心身ともに不安定になりやすい時期の個別相談や育児相談などのサポートを月に2回行なっています。今後も町民の健康や子育て世帯の一助となるよう続けていきます。



高齢者向けスマートフォン教室

わだい①

8月22日から、いきいき百歳体操に参加している方などを対象に、高齢者がデジタル社会の恩恵を享受できるような環境づくりを目的として、スマートフォン教室を開催しています。長沢集学校の甲州剛さんを講師に迎え、スマホを持っているが操作が分からない方などが参加し、その操作方法を習っています。現在開催中の第1回は9地区で開催予定です。スマホの操作に苦手意識を持つ方はぜひ参加してみたいはいかがでしょうか。



シルバー人材センター地域貢献活動

わだい⑤

9月10日、(公社)新庄最上地域シルバー人材センター五十嵐正臣理事長および阿部孝行班長を中心とした、舟形班の14名のみなさんから、地域貢献活動の一環として舟形町老人いこいの家清流荘の草刈りを行なっていただきました。このボランティア活動は、毎年行なっていただいています。暑い中でのボランティア活動、ありがとうございました。



セーブメディア週間

わだい②

8月29日から9月4日のセーブメディア運動期間にあわせ、舟形小学校6年生の八鍬ちかさんが、防災無線で同運動を呼びかけました。運動期間中は、学校や公共施設などにのぼり旗を設置し、運動の周知を図っています。八鍬ちかさんは、「運動期間中は、テレビなどのメディアの時間を減らすように気を付けている。余った時間を使って、読書や音楽など新しいことに挑戦していきたい。」と意気込みを話していました。今後も小・中学生が同運動を周知していきます。



感染対策予防車両を導入

わだい⑥

(有)星川タクシーでは、低濃度オゾン発生器、空気清浄モニター、飛沫防止ガードなどを設置した感染症予防対策車両を導入しました。デマンド型乗合タクシー車両として、より安全安心にご利用いただけるようになりました。町内外の移動にぜひご利用ください。なお、これは新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用したものです。○予約・問い合わせ/有星川タクシー ☎(32)2010



フラワーフェスティバル

わだい③

9月3・4日、最上広域交流センターゆめりあで、最上地域の花き振興の一層の発展を図るため、新庄・もがみフラワーフェスティバル2022が2年ぶりに開催されました。今シーズンは天候不順により、生育がそろわず出展が心配されましたが、品評会には最上地区の114点の花きの出展がありました。同イベント内品評会では庄司静男さん(太折)が、見事その艶やかな花で観客の目を奪いトルコギキョウで舟形町長賞と観客賞を受賞しました。



9/18・19・22 豪雨災害の応援に町職員が飯豊町へ

令和4年8月3日飯豊町で発生した豪雨災害の被害認定調査のため、大規模災害時の山形県市町広域相互応援に関する協定に基づき、舟形町職員2名が応援に行きました。

他市町村の職員とチームを組んでの業務だったため、色々な考え方やアプローチの仕方を知ることができ参考になりました。(住民税務課危機管理室 宇都木 俊昭)

通行止めとなった道路や橋などが多くあり、被害状況調査前に経路の事前確認をすることができました。(住民税務課税務係 岸 崇司)



9/7 舟形町議場 議会中学生傍聴



▶舟形中学校3年生が、9月定例議会を傍聴しました。

8/30 舟形小学校 味噌づくり体験



▶舟形小学校3年生が八鍬和泉さんを講師に迎え、味噌の作り方を学びました。

8/25 舟形町監査委員 適正・効率性などを審査



▶令和3年度決算審査の結果、町長に適正である旨の意見書を提出しました。